

令和8年度公開プロセス結果（概略版）

府省庁名 金融庁（経済産業省と連携）

事業名 地域企業経営人材マッチング促進事業

事業の概要

都市部から地方の中堅・中小企業への人の流れを創出・強化するため、人材データベースを構築し、地域金融機関が人材マッチングを実施するとともに、経営人材を採用等した地域企業に給付金を支給する。

公開プロセスにおいて踏まえられた「点検の視点」

- 効果検証を強化し、成果に基づく制度運用へ転換すべき
- 政策目的と手段を精査し、公平で目的に即した政策設計・運用を徹底すべき

有識者からの主な指摘事項

- 本事業は、地域金融機関を通じた支援により地域企業の経営力強化等に資する取組として意義が認められるが、他方で、他の類似事業との関係において、本事業の特徴や役割をより明確にする必要がある。
- 本事業の効果については、マッチング件数といった定量的指標に加え、他事業との重複状況の有無も検証しつつ、金融機関を介した支援に対する信頼や安心感の醸成といった定性的側面も含めて把握する必要がある。その際、定着率等も含めた成果指標の高度化や事後的な追跡調査、事例の収集・分析を通じて実質的な効果を検証することが重要である。
- また、更なる費用対効果向上の観点から、マッチング後のフォローアップの充実等の取組の強化や、予算配分の在り方について検討の余地があるとともに、地域間の実績のばらつきの要因分析や、データベース整備の在り方を含め、事業運営の効率性や合理性の確保について検討が必要ではないか。
- さらに、中長期的には、類似事業との統合も含めた制度全体の見直しや役割分担の明確化、地域金融機関の自走や民間サービスの活用を見据えた出口戦略について検討が必要であり、これらを踏まえ、本事業の実施の在り方について継続的に検証・改善を図ることが求められる。